

2014年9月8日
株式会社産経デジタル

『iRONNA (いろんな)』10月1日サービス開始

—複数メディアが編集に参加する、初のオピニオンサイト—

株式会社産経デジタル（東京都千代田区、近藤哲司社長）は、複数の有力な雑誌メディアと提携し、出版物やネット上に発信される日本が直面する課題や解決すべき問題の意見・解説を総合的にまとめ、熱く議論する総合オピニオンサイト『iRONNA (いろんな)』（<http://ironna.jp>）を、10月1日に開設します。

雑誌の著名編集者らが参加し、交代で務める「当番編集長」が日々のテーマを設定。世に出回る多数のメディアやブログ、オリジナルコンテンツからテーマに沿ったオピニオンや解説をひとまとめにし、「知性と血が通った新しい編集スタイル」を提案します。日本のネット空間で待ち望まれていた本格派のオピニオンサイト構築に挑戦していきます。

☆出版社等からの多彩なコンテンツ

iRONNAでは、出版社5社（スタート時）と提携することによって可能になった豊富な雑誌記事や論文を掲載。ブロガー、産経新聞論説委員やユーザーによる寄稿など、「オピニオン・解説」に的を絞った多彩なコンテンツを掲載します。

これまで雑誌のみに掲載され、オンライン上では読むことができなかった記事・論文をはじめ、「ここでしか見ることができない」コンテンツも多数掲載。政治・経済・国際情勢から生活、スポーツ、文化に至るまで、多角的な視野から日本人にとって関心が高い問題に関する複数の分析、解説、意見を提供していきます。

★提携出版社（順不同、カッコ内は媒体名）

ウェッジ（月刊Wedge）

PHP研究所（Voice、歴史街道、THE21）

WAC（月刊WILL、歴史通）

小学館（NEWSポストセブン＝SAPIO、週刊ポスト等の記事）

新潮社（週刊新潮）＝開始時期調整中

産経新聞社（月刊正論、産経新聞）

産経新聞出版

※本サービスでは、一部コンテンツ閲覧は有料となります。ただし、開設から当分の間は、全コンテンツが無料で閲覧可能です。

☆「当番編集長」制によるさまざまな視点からの問題提起とまとめ

iRONNA では、提携出版社の雑誌編集長ら豊富な経験・知見を持つ「当番編集長」が持ち回り制で日々取り上げる「テーマ」を選定。そのテーマに関するコンテンツやリンクを本サービス内外から集め、様々な見方を一覧できる「テーマページ」がサービスの軸となります。それぞれの個性や視点を持つ複数の当番編集長によるまとめは、

★当番編集長予定者（順不同、敬称略）

- ・ 花田紀凱（月刊W i L L 編集長）
- ・ 大江紀洋（月刊W e d g e 編集長）
- ・ 立林昭彦（歴史通編集長）
- ・ 前田守人（V o i c e 編集長）
- ・ 宮田一雄（産経新聞論説委員）
- ・ 皆川豪志（産経新聞出版社長）
- ・ 小島新一（月刊正論編集長）

☆ユーザーの見方、意見も常に露出

各テーマページには、簡単なユーザー登録をすることでだれでも書き込めるコメント欄を設け、テーマに関する自由な議論や会話ができる場とするとともに、テーマとその内容への感想を直感的に伝えられる選択式の「感想ボタン」も設置。コメントを書かずとも感想を表明できるのと同時に、集計結果をサイト内でのコンテンツ配置等に反映させます。また、サイト内でメディア・ブロガー等による記事と同等に扱うユーザーによる投稿も常時募集し、本格的な意見等を発表できる空間を提供します。

☆モバイル端末でもPCでもストレスフリーで利用

サイト全体で、端末の画面幅に応じて同一コンテンツを保持しつつレイアウトが最適に変化する「レスポンス（可変）デザイン」を採用。どの端末を使う環境でも、同等のコンテンツを常に提供します。



☆開設に寄せて

月刊WiLL 花田紀凱編集長

「日本の国内外を取り巻く情勢が大きく変わろうとしている今、ネットの世界にも言論空間が広がることは、我が国の未来をも左右しかねない大きなうねりとなる可能性を秘めている。従来のメディアではできなかったことにも挑戦し、新サイトを通じてさまざまなユーザーと熱い議論を交わしたい」

Voice 前田守人編集長

「紙媒体だけでなく、電子（ネット）でオピニオンを発信することは今後ますます活発化するはず。これまで一部の専門家だけのものだった言論空間が広がることは、ジャーナリズムのあり方をも変えるのではないのでしょうか」

月刊Wedge 大江紀洋編集長

「この国を取り巻くさまざまな重要テーマについて、新聞社・出版社自身が、媒体を超えて言論を束ねる iRONNA は、勃興するニュースアグリゲーターとは異なる画期的なウェブサイトへ成長すると確信します。読者の皆さまも交えた知的格闘技を楽しみにしています」

■参考データ

<株式会社産経デジタルについて>

2005年11月1日設立。株式会社産業経済新聞社【産経新聞社】（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：熊坂隆光）のデジタル事業を引き継ぎ、産経新聞グループ各媒体のウェブサイト運営や、ポータルサイト・モバイル端末などへのニュースコンテンツなどの配信、eコマース「産経netShop」の運営など幅広く事業を展開しています。

（URL：<http://www.sankei-digital.co.jp>）

■このリリースに関するお問い合わせ先

（株）産経デジタル 企画部広報担当 樋口／長浜

TEL 03-3243-8542 comm@sankei.co.jp